

## 国際こども・福祉カレッジにおける事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期	令和3年度実績	令和3年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
児童・生徒を対象とした見学会	校舎見学、介護体験で学科説明を行う。	4月～12月	4月～12月に10校程度実施	コロナ禍の影響で修学旅行先として福祉の専門学校を選ぶ傾向があった。 参加した生徒には福祉の魅力とやりがいを伝えることができた	各学校、各業者からの依頼は全て介護、福祉心理で受け入れる
ガイダンス参加	事務局との連携により、トーク内容を精査	通年	個別ガイダンス 7校 高校ガイダンス 78校	オンラインによる個別相談が増加	主に事務局が実施。 福祉、介護と希望があった場合は、極力教員が参加し生徒と接触を図る
HP	事務局が中心となり、教務方針をアピール	通年		わかりやすさを重視しながらも、必要な情報にアクセスしやすいようにリニューアル	SNSも活用し、随時情報更新を行う
オープンキャンパスでの施設見学	施設の中でのデイサービスのレクリエーションを体験。	6月、7月、8月	コロナ禍で、近隣の施設でOC内の実施できず。 オープンキャンパス以外で、試験的にリモートレクリエーションを実施	コロナ禍において直接訪問しての実施は困難なので、ZOOMなどを活用した方法を模索	リモートレクリエーションの回数と場所を増やしていく
学校訪問	パンフ・募集要項・指定校案内等を持参	5月、9月、12月	延べ147校訪問	6、7月に募集要項を持参し、年度後半に再度訪問する。 他の月は必要に応じて訪問した	指定校推薦を廃止し、OC実績に応じて高校訪問を実施

## 新潟医療福祉カレッジにおける事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期	令和3年度実績	令和3年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
高校への介護体験の実施	進路相談企業を通じて高校生へ介護の仕事体験・専門学校の魅力などを発信する	通年	31回高校でガイダンスを行った	高校生は少子化の影響と介護希望者の減少とで両者の影響で減少傾向が続いている。	高校から要望があればいつでも参加する予定である。
小学校中学校の学校訪問(介護)の受け入れ	小学校・中学校の高等教育体験として訪問を受け入れている	通年	3回実施	コロナもあり、見学が減っている現状もある。中学までは福祉に興味がある学生は一定層いると思うが、高校で減少しているように感じている	小学校や中学校から希望があれば受け入れていく予定である。
就職ガイダンス・キャリア教育	現場の職員に学校にきてもらい授業を行う、介護実習や体験など実践的な話をしてもらっている。就職時には就職ガイダンスも実施している。	通年	例年と同じ内容で現場職員にきてもらう企画は6回行った。企画自体は中止せずオンラインで対応した	コロナが落ち着いてきたころは実際施設へボランティアへ行った。やはり学生は話を聞いているだけではなく、実際に体験できることに介護としての喜びや楽しみを見出しているように感じている。	令和4年度も令和3年度と同様に現場の方との接点は必要なため計画通りに実施していく。コロナの状況にもよるが、可能な範囲で実体験できるような機会を作っていきたい。
外部向けに実務者研修や各種研修を開催	卒業生また、一般介護職員に対して、外部研修を開催している。	通年	4回実施。	令和2年度は3回 令和3年度は4回という数字をみると社会ニーズとして必要度がなくなってきたと感じている	コロナにより社会ニーズがなくなってしまったため令和4年度からは実施しない

## 新潟医療福祉大学における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期	令和3年度実績	令和3年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
「介護の日 県民の集い」参加	「福祉・介護・健康フェア」(介護の日 県民の集い)におけるリーフレット・写真・ポスター等の掲示	10月	令和3年度介護の日県民のつどい 介護福祉士養成施設紹介展示 期日: 令和3年 10月 17日(日)10:00~16:00 場所: 新潟ユニゾンプラザ 2階県民サロン 全体来場者数: 1,232人	学生が直接、参加する機会の設定	参加(1回)
中学校での介護体験等の実施	介護福祉コースの学生が中学生に対して高齢者の疑似体験やゲームを行い、福祉や介護を楽しく学ぶ機会を提供する。	10月	授業「福祉学習を通して大学生から生き方を学ぶ」 期日: 10月18日(月)13:30~16:00 場所: 新潟市立葛塚中学校 内容: 大学生による中学生への講話(大学でどのようなことを学んでいるのか、大学生活について、将来の夢・進路及び)及び介護技術の実演(車いすの使い方、高齢者・障がい者に対する移動介護、高齢者疑似体験) 参加者: 中学2年生約130人、大学生9人、他	他の中学校で実施できる機会の確保及び、小学校でも開催する機会の情報把握	実施(1回)
社会福祉学部「求人説明会」の開催	県内の主な社会福祉法人等が社会福祉学部4年生に対して求人説明を行う。	5月	求人説明会を実施 期日: 5月29日 方法: 対面式(大学内の各教室で分散) 参加法人: 19法人	各施設へ訪問できる機会に結びつけることや、さらなる学生の理解度の向上	期日: 5月28日(土) 場所: 新潟医療福祉大学Q棟 参加者: 参加学生4年生88人 参加法人: 20法人 方法: 各教室に分散(1教室1法人)し、対面式で実施
「就職セミナー・ガイダンス」の開催	社会福祉学部3・4年生に対する就職支援	通年	3年生に4回、4年生に対して3回程度実施	学生の理解度の向上とニーズに応じた個別対応	実施(7回程度)

## 新潟青陵大学における事業(取り組み)と目標

事業名	取組概要	実施時期	令和3年度実績	令和3年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
新潟青陵大学・短期大学部(Web)合同企業フェア	県内の企業及び社会福祉法人に参加を呼びかけ、学生に多くの企業・社会福祉法人に触れ、視野を広げて学生にとって一番向いている業界を見つけることを目的に開催。	毎年2月ころ	当初対面での実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大傾向が見られたため、オンデマンドによる各企業の説明に切り替えた。開催日程:2022年2月28日(月)午前9時から6月30日。2社以上の動画閲覧しアンケート回答することとした。参加企業・機関は全47社。うち社会福祉法人は4法人。	感染症防止対策を引き続き検討しながらの開催手法検討する。	例年通り2月下旬に開催予定。対面開催で計画を進める予定。感染拡大が見られればオンラインに切り替える。
看護職&介護職の就労支援講習会 —高齢者ケアの学びなおし—	看護職・介護職で、高齢者ケアや高齢者施設での就労に興味・関心のある方を対象としての講習会。 老人介護施設で働く看護職は、学習希望がありながら現場の業務に追われ、なかなか学習機会に恵まれないという現状が分かってきた。看護の質を高めるための講習会実施の要望も聞かれたことから、2019年度からは看護職のみならず、老人介護施設で働く介護職にも呼びかけて、看護職と介護職が共に学べる内容として実施した。	2～3月	新型コロナウイルスの影響もあり開催せず。	—	新型コロナウイルスの影響も見通せないことから開催予定なし。
介護職員初任者研修課程	研修内容を修得することにより、高齢者(障害者)への理解を深め、福祉サービスに関する知識や実践的な介護技術を身につけ、介護職員としての役割を果たすことができるようになる。また福祉サービスを提供する職業を選択することや、社会福祉施設等におけるボランティア活動、社会福祉士及び精神保健福祉士の実習などに役立てることができる。	毎年5～7月 ※2020年度のみ10～12月実施	—	—	短期大学・大学の講義の中に位置づけ希望者は受講することができるようになった。